



R I. 第2620地区 静岡第2分区
三島西ロータリークラブ

週報

第2030号

事務所 静岡県三島市中央町4番9号 2F
TEL(055)976-6351 FAX976-6352
例会場 静岡県三島市梅名393-1 ブケ東海三島
TEL(055)984-0120
会長 鈴木 郁夫 幹事 前田 房江



広重版画より 三島 朝霧

第2093回例会

2015.11.5晴

司会

登崎久夫君

国歌斉唱

四つのテスト

ロータリーソング

「奉仕の理想」
指揮 藤江康儀君

会長挨拶

会長 鈴木郁夫君

明日から甲府で地区大会が始まります。西クラブからは木村さんの奥さまも含めて13人が出席いたします。また先日、第二分区のクラブ活動事例として西クラブの「親睦一座」が選ばれ、地区大会の第1日目に紹介されますが、会員の皆様から写真、ビデオなどの収集でご協力いただき、また諏訪部敏之座長に紹介文を書いていただいて地区に送ったところ、DGアクティブ賞を受賞したという連絡がガバナー事務所からありました。詳しい内容はわかりませんが地区大会で表彰されるのかもしれない。また地元の新聞に掲載されるようです。多分野口ガバナーがオーナーの山梨日日新聞と思います。

さて、ロータリー文庫よりいろいろな資料を見ていましたら、少し印象に残ったことが出ていましたので紹介いたします。2680地区のバスターガバナーの深川純一さんが「ロータリー学入門」の中で書いた一文です。そのまま引用させていただきます。

ところでロータリーというものは、知識として知っているだけではだめであって、いろいろな体験の積み重ねによってはじめてロータリーは身についていくものなのであります。例を出しておきます。スイスの片田舎で老婆が策(ざる)の中に羊の毛を入れて、それを小川の流に浸して洗っていました。そこへ神父さんが通りかかりました。「お婆さん、貴女(あなた)は毎週教会にきて私の話を聞いているから、さぞかし物知りになっただろうね」「いや神父さん、聞いてもすぐ忘れてしまいますから、何も覚えていませんよ。でも、私はそれでいいと思いますよ。神父さん、この策の中を見てください。策の中には、どんどん水が入っていますが、すぐ策の外へ流れ去ります。しかし、策の中の羊の毛はこんなに綺麗になっているではありませんか。私も神父さんの話を聞いては忘れ、聞いては忘れてしまいますが、それで私の

心も少しは綺麗になっていると思いますよ」この話は何を意味するといいますと、聞いては忘れ、聞いては忘れながら、水で洗われる策の中の羊の毛のように、自分自身が磨かれて、次第にロータリーが身についていくことでもあります。したがって「クリスチャンが毎週日曜日に教会に行って神に祈り、心を洗うのと同じように、ロータリアンは必ず毎週一回の例会に出席して、お互いに心を磨きあう」これがロータリーの基本的な考え方です。これが寄付団体であれば、毎週例会に出る必要はありません。例会で「奉仕の心」を磨き、例会の外はすべて「奉仕の実践」の場であり、ロータリアンたるものは、自然に世のため、人のために、実践するであろうと、ロータリーは期待しているのです。

とお話になっています。これが I SERVE の意味かなと私は思いました。少し印象に残った内容なので紹介させていただきます。

出席報告

	出席総数	出席率	メークアップ	修正出席率
前々回	26/39	66.67%	32/39	82.05%
今回	39/44	86.67%	会員総数	49名

欠席者 小島君、鈴木(正)君、野田君、平出君、米山君

スマイルボックス

- ◆宇田川君、ゴルフ大会で念願の優勝しました。ハンデに恵まれ、ついうれしくてスマイルします。
- ◆ゴルフ同好会、ゴルフコンペを11月3日(火)に伊豆ハイツゴルフ倶楽部で開催しました。優勝一宇田川さん、準優勝一西本さん、3位一勝間田さんでした。次回は12月13日に富士天城(天城日活)で開催します。
- ◆山口君、みなさんこんにちほ!今日は所用があり早退させていただきます。

2015~2016年度
国際ロータリー会長
K.R.ラビンドラン

世界へのプレゼントになろう

おめでとう

会員誕生日 窪田君、関本(照)君、
鈴木(郁)君
入会記念日 関本(照)君、窪田君、佐野君、
関本(文)君、花房君
ご主人誕生日 田熊君
奥様誕生日 関本(照)君

理事会

協議事項

- ①会計理事の坂本和也様の転勤に伴い補充について
- ②次年度理事、役員選出方法について
次年度理事・役員指名委員会の立ち上げ、承認
- ③苗栗中学生歓迎会を1月28日(木)夜間例会に変更して行う
- ④忘年家族例会について
- ⑤IM委員長選出 ガバナー補佐の亥角様のご指名で遠藤眞道様にお受け戴きました。承認をお願いします。
- ⑥11月の予定
11月5日(木) プケ東海三島 臨時総会
ロータリー財団委員長 石井 彰君
11月12日(木) 夜間親睦例会 会場変更 ジュンにて
11月19日(木) 卓話 栗原 達治君
11月26日(木) 卓話 佐野 宏三君

幹事報告

- ①本日臨時総会を行います。
- ②11月6日(金)・7日(土)甲府において地区大会が開催されます。
- ③三島青年会議所より『信頼から始まる目標達成への道』の研修会の後援のお願いが来ております。
- ④IM委員長をガバナー補佐の亥角様の御指名で遠藤眞道様にお受けいただきました。よろしくごお願い致します。
- ⑤1月28日(木)の例会は苗栗中学生歓迎会になります。夜間例会に変更で会場は三島プラザホテルになります。
- ⑥本日は大石裕之様の入会式です。
- ⑦米山奨学会より米山功労クラブということで感謝状がきております。
- ⑧見晴学園よりみはらしフェスティバル協力のお礼状が来ております。
- ⑨坂本和也様の代わりに山口弘毅様に会計理事をお願いしました。
- ⑩指名委員会の立ち上げ
3名バスト会長 関本照文様(指名委員長)遠藤眞道様
伊丹秀之様 現理事11名に決まりました。

卓話

ロータリー財団への寄付の種類

ロータリー財団米山委員会
委員長 石井彰君

ロータリー財団への寄付は年次寄付、恒久基金への寄付及び使途指定寄付の3つがあり、それぞれ運用の仕方が異なります。

1.年次寄付

毎年全会員にお願いしている寄付で、この寄付は3年間資金運用され、その収益がロータリー財団運営や寄付増進のための費用に充てられます。3年後寄付金のすべてがロータリー財団活動に使われます。

その配分の方法はシェアシステムと呼ばれ、50%が国際的な財団活動のための資金(Word Fund=WF)となり、残りの50%は地区の財団活動のための資金(District Designated Fund=DDF)となります。DDFは私たちの地区でその使途を決め活動ができる資金となります。

国際ロータリーの目標は\$150/人となっておりますが、当地区では\$120/人を目標に掲げています。当地区では、年間30万ドル(3,600万円台)のご寄付を頂いております。この寄付は、ポールハリス・フェローの認証にカウントされます。

2.恒久基金への寄付

恒久基金への寄付は将来にわたって資金運用され、元金には手は付けられません。運用収益は翌年度の財団活動資金に年次寄付と同様、WFとDDFに50%ずつシェアされます。RIでは恒久基金を2025年までに10億ドルに成長させることを目標としており、2012年6月30日現在、この目標は75%達成されています。この寄付は地区年次寄付の目標額にはカウントされません。

恒久基金へ\$1,000以上寄付された方をベネファクター(後援者)として認証します。当地区には2014年11月末でベネファクターは累計で1,166人おられます。少なくとも累計で\$1,166,000が恒久基金へ寄付されています。本年度の当地区へ配分された恒久基金の収益は\$48,000ありました。

将来にわたりロータリー財団の活動を支えるために、大変重要な基金です。

3.使途指定寄付

プログラムを指定して寄付するものです。ポリオプラスへの寄付や災害復興のための寄付はこれに当たります。この寄付は個人年次寄付の目標額にはカウントされ、ポールハリス・フェローの認証にもカウントされます。

※紙面の都合で新会員紹介・表彰は次号に掲載します。

(週報担当:長田敏彦)